

INTERVIEW

TAAサロン

あの人にきく



株式会社ツムラ
コーポレート・コミュニケーション 室長
(公社)東京広告協会 理事

犬飼 律子さん

法政大学法学部を卒業後、1990年にツムラ入社。97年には秘書室で二代目津村重舎氏の秘書を務める。98年より07年まで総務部総務課。19年に秘書室長、20年にコーポレート・コミュニケーション室長に就任。趣味は音楽、料理、美味しいものを食べるための旅行。料理に使うハーブやランタナオレンジなどのガーデニングも楽しんでいる。

東京 広告 協会報

2020
VOL.
119

TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION (TAA)

発行 公益社団法人東京広告協会
東京都中央区銀座7丁目4番17号 電通銀座ビル7階
TEL.03(3569)3566 FAX.03(3572)5733
E-mail info@tokyo-ad.or.jp

<http://www.tokyo-ad.or.jp>

健康長寿社会には漢方は欠かせないと求められる社会に向けて

「ツムラなら」と父の許しが出て…。

……ご入社の経緯を教えてくださいませんか？

1990年入社で、今年で丸30年が経ちました。

私は、通信・電気機器関係の業界に進むための就職活動をしていましたが、父親から「待た」が入ってしまいました。実は父親に内緒で就職活動をしていたのです。父は「女性の幸せは結婚にある」と強く信じる人間で、私はその考えに同意できず、早くから自立したいと考えていましたが、隠れてしていた就職活動は終盤まできたところでバレってしまったというわけです。案の定猛反対され、せっかくだいだいた内定も諦めなくてはならず途方に暮れていたところに、ある日、父の親友が「うちの娘が勤めている会社は社員がのびのびとしていて、女性にもとても良い会社だよ」と父にお話しをしてくださり、「どこの会社」と尋ねると、「ツムラ」だと。すると一転、父が急に「ツムラなら良い」と言い出して…。そこからバタバタと最終選考に至り、無事に入社することができまし

た。改めて考えると深いご縁があったということだと思います。

……入社後、数年は異動が続いたそうですね。

入社後すぐにバブル崩壊。弊社も多角経営に失敗する等して、経営不振に陥る時代がありました。様々な組織編成が行われる中、私も色々な部署を経験させていただきました。入社直後は、経営会議や取締役会の事務局から広報、IRをする社長室に所属され、その後の異動を経て97年に秘書室に異動。創業者に続く2代目津村重舎の秘書を短い間でしたが務めさせていただきました。初代重舎は「良い薬は必ず売れる」という信念のもと起業し、漢方薬の科学的な研究の必要性を説き、現在の経営理念「自然と健康を科学する」へ導いた二代目の最後の秘書として仕事をさせていただいたことは、あらゆる面で勉強になりました。

旧本社ビルの売却を担当

……総務部総務課に異動して、大きなお仕事は何でしたか？

バブル崩壊後経営の再建が続く中、私は総務部で資産管理を担当し、多様な資産を整理・売却しました。何よりも大きかったのは千代田区にあった本社ビル2棟の売却で、70億を超える売却益が得られたこの仕事はとて大きな経験となりました。売却に至るまでのプロセスにはかなりのエネルギーが必要で、常に重い責任に対し緊張感を絶やすことなく総務部メンバーとコンサルタントが一丸となってやり遂げた仕事でした。

そして現在の本社ビルに引っ越してくるわけですが、これまでよりも事務所の面積が狭くなるため、多くの資料や荷物を整理・処分しなければならず、各部門にお願いをして回りました。「書類を整理・処分していただかないと新しい事務所へ移転できません!」「この資料の保管にも賃料がかかるのですよ!」と伝えながら各部門の資料の減少具合を確認に行くと「あ、また犬飼が来た」と煙たがれることもありましたが(笑)、皆の理解と協力を得て、最終的には何フロアにも上る相当量の書類を処分することができました。最後は同じ目的に向かい皆と一つになることができて、大きな達成感を感じることができた仕事でした。

漢方をもっと多くの人に伝えていくために

……コーポレート・コミュニケーション室で特に印象深かったお仕事は？

広報グループに所属していた2010年に、NHKのディレクターから、漢方特集番組を企画したいとの熱い思いをお聞きました。それは、私自身が持つ世の中の多くの人に漢方を知っていただきたいという広報マインドにも強く響き、放送に向けた取り組みが始まりました。聡明な女性ディレクターの手腕で企画が通り、1年弱の取材・撮影を経て2012年2月OAされました。この番組作りにかけた私とディレクターの時間と情熱はひとしおでした。

特に感動したのは、近年増加している「認知症」が取り上げられ、認知症に伴う神経症や不眠症等に漢方薬が処方されて、最初は険しかった患者様の顔つきが徐々に緩やかな表情に戻り笑顔に変わるその瞬間、それを見たご家族や医師がとても喜んでいらっしゃるのをカメラ越しで見ていると、私も涙が止まらなくなりました。あ

あ、ツムラに勤めることができ本当によかったと…。その感動は忘れられません。MR(医薬情報担当者)はこのような感動と喜びがあるからこそ、仕事に誇りをもち辛いことも乗り越えられるのだと感じることができました。私はMRの経験はないので、広報に在籍してこのような経験ができたことは貴重だと思っています。NHKへの情報提供は、医薬営業部門、生産部門等の関係部門の協力こそが大きな力となり十分にできたと思います。

……健康長寿社会に向けて、健康への意識がさらに高まっています。今できることとしてどのようなことをお考えですか？

漢方は、体全体の調和を図る“全人的医療”であり、原因が特定できないものや、“未病”と呼ばれる病気の一步手前の状態にも対応でき、人々の健康に寄り添うことのできる医療です。また、西洋医学と漢方医学を組み合わせることで、それぞれの強みを活かして治療効果を高めるといった使われ方がされています。

その漢方医学を支える漢方薬は、自然の恵みである生薬を原料としており、自然の恵みであるからこそ、品質管理が重要となります。私たちは生薬の品質を、その畑から管理しています。生薬に含まれる主要成分の成分量のばらつきを一定の幅で管理し、均質性を高める製剤設計を行い、一貫した製造技術で漢方薬を製造しています。

この匠の技のデジタル化により、患者様にはいつでも均質性の高い漢方薬をお届けしています。均質性が高い漢方薬だからこそ、今後、なぜどのように効果が期待できるのかというエビデンスが蓄積され、多くの方の理解が深まっていくと確信しています。

日本に住む私たちは、西洋医学と漢方医学の両方の恩恵を受けられる環境にあり、健康への意識もさらに高まることと思います。健康長寿社会には漢方が欠かせないと求められる社会がすぐそこにあるとすれば、漢方を分かり易く正しくご理解いただけるよう、情報提供に力を入れていきたいと思っています。

私の夢は、人々が多く行き交う地に、VR技術を用いて、ダイナミックな工場の生産ラインや日本・海外の広大な生薬の畑や栽培農家の方、多くの研究者の方等を、音や香りを交えて体験型でお伝えできる漢方博物館をつくること、そして、そこで伝える漢方の魅力をクロスメディアにより展開・発信していくことです。

(インタビュー・文 牧野容子)

活動報告

第68回全広連ふくしま大会開く『つくる!広告で、未来100年。～2020ふくしま発～』

第68回全日本広告連盟ふくしま大会(主催:同大会組織委員会、(公社)全日本広告連盟)が、5月21日、事前収録したプログラムをインターネット配信する形で開催された。

5月21、22日の両日に開催を予定し、1150名の申込があったが、その後の新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、全国から参加者を迎えるための開催を取りやめた。

歓迎挨拶を渡邊博美組織委員会会長が行い、続いて、大平明全広連理事長が登壇。「本大会で、福島の方たちの困難な状況下での不屈の精神に学びたい。全広連は加盟37広告協会の皆さまと手を携えてこの難局を乗り切ってまいります。」と主催者挨拶を行った。

贈賞に移り、「第14回全広連鈴木三郎助地域キャン

ペーン大賞」、「同・地域クリエイティブ大賞」、「第8回全広連日本宣伝賞」各賞が贈賞された。

記念講演は東洋システム株式会社 代表取締役 庄司秀樹氏による講演が行われた。

続いて来年5月の第69回全広連山陰大会開催への参加を山陰広告協会から呼びかけ、渡邊組織委員会会長が「ふくしま宣言」を述べて、全2時間のコンテンツを終了し、閉会となった。



渡邊会長



大平理事長

新入会員社紹介

rayout株式会社

「その人らしさを仕事にできる社会」を目指すクリエイティブカンパニー

rayout inc.

rayout株式会社は、「世の中の個性に光をあて、その人らしさを仕事にできる社会を実現する」というビジョンを掲げた、下北沢を拠点に活動するクリエイティブカンパニーです。

rayoutは現在、以下の2つの軸で活動しております。

(1)クリエイティブプロダクション事業に関しては、主に動画制作がメインで、現在社内に内製している10名のプロジェクトマネージャーと80名から成るクリエイターギルドによって、クオリティの高い動画をクライアントへ納品しております。

実写・アニメーション・CGなど、様々な制作が可能で、上場企業様からの直発注や大手広告代理店とのアライアンスなどの実績から、月間30本以上の納品を実現しております。

(2)自社プロダクトは、「企画コンペを大喜利感覚で」というコンセプトの、世の中のコンシューマーからの企画・アイデア・発想・意見などを一律で吸い上げるアプリケーションです。クライアントサイドのメリットとしては、企業課題・ブランド課題を様々なコンシューマーから企画ベースでフラットに吸い上げが可能であり、コンシューマーサイドのメリッ

トとしてはアイデアや発想を投稿するだけで隙間時間にお金稼ぎができるというプラットフォームになっております。

7月末のローンチを予定しており、AIやロボティクス等の技術に代替されない、「その人らしさ」に金銭価値をつけて新しい経済の構築を実験思考で目指していきます。



世の中の個性に光をあて、その人らしさを仕事にできる社会を実現する。

イベント案内

令和2年度各種事業の実施概要のご案内

新型コロナウイルスの影響により、本年度の各種事業の実施を下記のように予定しています。それぞれ概要が決定次第、郵送にてご案内文書をお送りするとともに、HPに掲載いたします。

■第1回特別講演会

開催 8/21(金)15:00~16:30 AP新橋

録画配信 8/28(金)~8/31(月)予定

テーマ 「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区」
~実現に向けたまちづくり~

登壇 長谷部健氏(渋谷区長)

■実践広告スキルアップセミナー

日程 10月から11月にかけて全3回

会場 実開催 および オンライン配信を予定

全体テーマ 「ポストコロナ・ウィズコロナの広告を考える(仮)」

第1週 「ブランドをめぐる変化」

第2週 「デジタルフィールド」

第3週 「デジタル人材の育成プログラム」

■広告未来塾第4期

日程 10月から12月の全6回(募集開始は8月中旬を予定)

会場 実開催 および オンライン配信を予定

テーマ 「広告の仕事を進化させるために」 塾長:古川裕也氏(電通)

インフォメーション

4月・5月・6月・7月度 理事会・委員会開催報告

4月 8日(水) 業務委員会
4月 9日(木) 広報委員会
4月14日(火) 法務政策委員会
4月16日(木) 総務委員会
5月12日(火) 定例理事会
(みなし決議)

6月 8日(月) 業務委員会
6月 9日(火) 法務政策委員会
6月11日(木) 広報委員会
6月16日(火) 総務委員会
6月19日(金) 臨時総会
7月 9日(木) 定例理事会
(みなし決議)

9月度 理事会・委員会スケジュール

9月 8日(火) 業務委員会
9月 9日(水) 法務政策委員会
9月11日(金) 広報委員会
9月17日(木) 総務委員会
9月29日(火) 臨時総会、定例理事会

新理事 (敬称略、順不同)

6月19日開催の臨時総会において、理事2名の選任が異議なく承認されました。

岩井 信幸 第一三共ヘルスケア(株) 執行役員マーケティング部長

犬飼 律子 (株)ツムラ コーポレート・コミュニケーション室長

新入会員社 (敬称略)

layout株式会社 代表取締役 吉田壮汰